

[A] “大会要項” 原稿作成要領

作成要領

- 1 大会要項原稿はすべてファイルデータでの入稿となります。必ず以下のテンプレート（ホームページ上に掲載）を使用して作成をし、提出する際に原稿のファイル名を「●●●●要項」としてください。●は発表者の氏名（フルネーム）です。（例：鈴木一郎要項）
- 2 全体の行数は、「大会要項原稿レイアウト」のように、**タイトル、空行を含め、10行以内**に収めてください。サブタイトルが無い場合は、タイトルの下を2行空けてください。従って、要旨については、**1行は23文字**ですので、書き出しのスペースを含め、全体を92文字（23文字×4行）以内で収めてください。詳しくは、下の記入例を参照してください。
- 3 副題はタイトルのみを入力してください（: , ; , - , ~等の記号は使用しない）。
- 4 都道府県、学校名、氏名等は1行にまとめ、**都道府県名、校名、氏名の順で右詰め**にしてください。校名と氏名、**氏名の姓と名の間は1字分空けて**ください（■で表記してあります）。発表者が複数の場合は、代表者1名のみ記入し、その後に「他○名」と入力します。
- 5 タイトルとサブタイトルは中央寄せ、要旨の書き出しは1文字分あけて書き始めてください。
- 6 表記の仕方については、基本的に「4 原稿表記上の注意」に従いますが、数字や記号は読みやすさを考慮し1行で表してください。また、編集の都合上により、つぎの点にご留意ください。
 - ・数式のフォントは Times New Roman（文字はイタリック体）を使用してください。
 - ・分数の形の数式は、「 $\frac{3}{5}$ 、 $\frac{(a+b)}{2}$ 」など1行で表し、累乗は「 x^2 」と表します。

【大会要項原稿レイアウト】

(1行あける) タイトル (MS 明朝体 10.5 ポイント, 23 文字以内) サブタイトル (任意, MS 明朝体 10pt, 23 文字以内) (1行あける) ○○県・学校名 ■ 姓 ■ 名 ■ (1行あける) ■ (MS 明朝体 10.5pt) 92 字 (23 字 4 行) 以内、タイトル・空行を含め 10 行以内に収める。分数は「$\frac{3}{5}$、$\frac{(a+b)}{2}$」のように 1 行で表し、累乗は「x^2」と表す。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	↑ 10 行 ↓
← 23 文字 →	

【大会要項原稿テンプレート記入例】

変化の割合に着目した関数指導の試み 比例, 反比例における実践 ○○県・□□中学校 鈴木 一郎 関数 $y=ax^2$ のようにグラフが曲線になるものでこそ変化の割合を用いて考えるよさが実感できるように、「x の値が 1 ずつ増加するときの y の増加量」に着目して双曲線の特徴を説明する指導を試みた。
--

[B] “大会発表要旨集” 原稿作成要領

作成要領

1 原稿の作成について

文章は必ずテンプレートを使用して作成してください。
原稿のサイズはA4判で、1発表につき1ページです。書式は右のとおりです。原稿は同じ字体にするため、MS明朝体・10ポイントをお願いします。

発表者から送付していただいた原稿（データ）をそのままB5判に縮小し、印刷をします。

ポスターセッション・ワークショップも二段組です。

上余白	55 mm
下余白	20 mm
右余白	20 mm
左余白	20 mm
段組	2 段
段間隔	2 文字
1 行文字数	22 文字
段行数	37 行
文字種	MS 明朝体
文字サイズ	10 ポイント

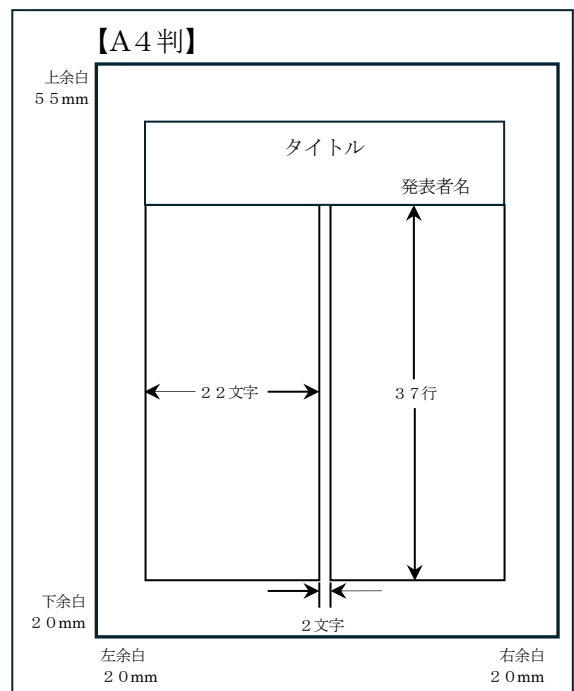
2 タイトル・発表者名

タイトルは、本文上部の表の1行目に（MSゴシック体・14ポイント・センタリング）、サブタイトルがある場合には、2行目（MSゴシック体・10ポイント・センタリング）に入力してください。

なお、タイトル及びサブタイトルともに23字以内をお願いします。

発表者名は3行目に（MS明朝体・10ポイント・右詰め）、3名以内とします。発表者が4名以上にわたる場合は、代表者1名のみ記入し、その後に「他〇名」と入力します。所属の記入は、都道府県、区市町村、学校の順で、次の要領で入力してください。

- (1) 特別区のある場合は、都市名の後に区名
- (2) 都道府県所在地は、都道府県名を省略
- (3) 高等学校は、都道府県のみ
- (4) 高専、大学は、都道府県名および都市名不要



3 原稿の内容

研究のねらい、研究の方法、考察、結果のまとめ等、研究の概要がよく分かるように要領よく書いてください。「大会特集号の内容と大会当日の発表内容が違う」「序論が多く、研究内容を示す本文がない」等の指摘が例年いくつかあるようです。そのようなことがないように、充分内容を練って推敲してください。また、研究が現在進行中で大会当日でなければ結果が発表できない場合は、その旨を書いてください。

4 原稿表記上の注意

- (1) 読点はコンマ「,」、区点はピリオド「.」としてください。
- (2) 句読点、＋、－、×、÷、＜、＝などの記号は1字分としてください。
- (3) 数字はバランスを考えて、2つで1字分または1つで1字分とし、分数や積分記号は2行分としてください。
- (4) 表の縦、横の罫は1字分、1行分としてください。
- (5) 見出しの番号は、つぎの順番をお願いします。
1 2 3……, (1) (2) (3)……, ① ② ③……
- (6) 文体は、常体で、「……と考える.」「……である.」などとして、本文の書き出し、改行のときは、必ず1文字あけて書いてください。

(7) 数式のフォントは Times New Roman (文字はイタリック体) を使用してください。

5 原稿のアップロード

- (1) 研究発表原稿用テンプレート (ひな型) をダウンロードし、保存してください。
- (2) テンプレートに上書きするかたちで研究発表原稿を作成してください。
- (3) 原稿のファイル名は「●●●●発表要旨」としてください。●は発表者の氏名 (フルネーム) です。

(例: 鈴木一郎発表要旨)

※ 上記手順で作成したワードファイルを「フォント埋め込みされた PDF」に変換し、その PDF データを提出してください。

PDF のフォント埋め込みとは？

個人の使用する環境と、印刷所で使用する環境で使用するフォントが違うためにおきる現象です。フォントが埋め込まれていない場合、文字化けを起こしてしまう可能性が高くなりますので、「フォント埋め込み済の PDF」データの提出をお願いしております。

詳しくは Adobe 社の以下のサイト等をご確認ください。

フォントを埋め込むメリットは何ですか (フォントを埋め込むメリット / フォントの埋め込み)

<http://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/725.html>

- (4) お送りいただいた原稿は、B 5 判に縮小し、大会発表要旨集の印刷に使用します。大会実行委員会では体裁の修正等を行いません。

《参考》部会・分科会一覧

幼稚園・小学校部会	中学校部会	高等学校部会	高専・大学部会
1 教育課程・評価 2 学習支援 3 幼児教育 4 数と計算 5 図形 6 測定 7 変化と関係 8 データの活用 9 問題解決・課題学習 10 数学的な見方・考え方 11 学習指導法 12 ICT の活用・プログラミング教育 13 教科横断的な指導 14 基礎・自由研究	1 教育課程・評価 2 学習支援 3 数と式 4 図形 5 関数 6 データの活用 7 問題解決・課題学習 8 数学的な見方・考え方 9 学習指導法 10 ICT の活用 11 教科横断的な指導 12 基礎・自由研究	1 教育課程・評価 2 学習支援 3 数学 I 4 数学 II 5 数学 III 6 数学 A 7 数学 B・数学 C 8 問題解決・課題学習 9 数学的な見方・考え方 10 学習指導法 11 ICT の活用 12 教科横断的な指導 13 専門学科・総合学科等での指導 14 大学入試と高大接続 15 基礎・自由研究	○数学教育でのアクティ ブ・ラーニング等の指導 法の工夫 ○高専・大学での数学基礎 教育に係る教材開発と実 践 ○ICT を利用した教材の開発 または活用実践 ○TA・SA 等を活用した学生 への学習支援の方法と実 践 ○教育学部・理工系学部 における教員養成に関わる 諸問題 ○高専・大学における数学 基礎教育の諸課題 ○理工系の数学に関する諸 問題

研究発表用

[illegible]